

## 平成30年度事業計画

### ➤ 自主事業（中橋・浪越・森田）

1. 子育て情報誌「おやこ DE わはは」
2. ママ∞フェスタ 2018
3. ホームページリニューアル
4. サポーターズ・クラブ
5. メディア
6. その他 ・木育キャラバン

### ➤ 受託事業（中橋）

#### 【自治体より受託事業】6月現在

1. 高松市 子育て支援総合情報発信事業（継続）  
「子育てハンドブックたかまつらっこ」「らっこネット」  
「ひとり親ハンドブック」「ひとり親ネット」
2. 高松市 中学生と乳幼児のふれあい事業
3. 香川県 働き方改革モデル企業サポート業務
4. 香川県 子育て支援人材養成
5. 香川県 「イクケン香川」子育てカレッジ事業
6. 香川県 縁結びから子育てまで美容-eki 業務
7. 丸亀市ワーク・ライフ・バランス推進のための企業コンサルティング業務

### ➤ 地域子育て支援拠点事業

- ・わはは・ひろば坂出（三谷）
- ・わはは・ひろば高松（鏡原）
- ・わはは・ひろば香西（郡）
- ・地域子育て支援拠点コーディネーター事業（前田）
- ・指定管理事業「まるっ子ひろば」（さかいで子育て支援センター）
  - ・自主事業（辻野）
  - ・「まるっ子ひろば」子育てひろば（太田）
  - ・「まるっ子ひろば」子育て相談（太田）
  - ・「まるっ子ひろば」一時預かり事業（太田）

➤ 自主事業（媒体・イベント）

**1 子育て情報誌おやこ DE わはは 78～83 号**

78号より新体制にてリニューアル

発行スケジュールと特集

- 5月15日（チャイルド） 特集：ゆる家事ゆる育児  
7月13日（キッズ） 特集：自己肯定感って  
9月14日（ベビー） 特集：赤ちゃん大歓迎  
11月15日（祖父母） 特集：家・教育・保険・・・お金の話  
1月15日（マタニティ） 特集：おっばいと愛  
3月15日（マザー） 特集：趣味を楽しむ

新レギュラーコーナー

★わはは総合研究所 ★教えて時事問題 ★海外通信 FROM UK ★HUG はぐタイム

★トヨタカローラ×わははネット おやこ DE おでかけ

★クリエアナブキ×わははネット ママの働きたいをかなえ隊

(新) 情報誌がネットマガジンとして読めるようになった

**2. ママ∞フェスタ 2018**

**【開催概要】**

- 日 時 平成 30 年 7 月 8 日 (日) 10:00～15:00  
➤ 場 所 サンメッセ香川 大展示場全面、第一屋外展示場

**【事業詳細】 出展団体\* ( )内は昨年度**

- 企業ブース 44 社 53 ブース(45 社 55 ブース)
- 行政ブース 5 団体 5 ブース
- ママブース 24 団体 26 ブース(21 団体 25 ブース)
- ステージ 5 ステージ(5 ステージ)
- 同梱サービス 6 社(7 社)

**新規出展：企業 12 社、ママブース 12 団体、ステージ 1 ステージ**

**【重点実行項目】**

- ①行政ブースを新規に設ける  
行政が子育て家庭に発信したい情報も直接提供できるようにと声掛けを行う。
- ②事前説明会の実施(5月24日開催)  
これまで個別に対応をしていたが諸注意などを全体に発信する機会を設ける。  
企業同士つながりたいという声もあったので交流会も実施。

### 3, ホームページリニューアル アクセス数を増やす!

SNSとも連動させながら情報発信を積極的に行う

その他

\*わははメール→LINE@などの活用模索

### 4, サポーターズ・クラブ サポーターズクラブ会員を増やす!

サポーターズ・クラブ会員に向けた「サポーターズ・クラブ通信」を作成。

積極的に企業とつながる「ツール」の一つとしてサポーターズクラブの在り方を見直し積極的に会員を増やしていく。

### 5, メディア レギュラー番組以外でもメディアに取り上げられるよう積極的にリリースし、多くの人の目に触れる機会を作り わははネットの認知を広げる

#### \*FM香川「ラジオ DE わはは」

毎週金曜 14:30~FM香川「ウィークエンドシャトル」の1コーナー。

県内のイベント・講座、わははネットの事業（子育てカレッジ等）、情報誌発行等

#### \*ケーブルメディア四国（高松ケーブル）

イクコミ!知って得する子育て情報コーナー（毎日オンエア）

#### \*RNCラジオ「さわやかラジオ ハイタッチ」月1回「子育てことはじめ」

### 6. その他

8月18日、19日 丸亀町商店街三町ドーム下 木育キャラバン開催（協力）

➤ 受託事業(計画)

事業名	1【高松市委託事業】高松子育て支援総合情報発信事業
事業内容	子育て支援総合情報サイトの管理・「らっこ」改訂増刷作業 10,000部増刷 ひとり親サイトの構築、冊子改訂増刷作業 2,000部増刷
実施予定日時	平成30年4月1日～平成31年3月31日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	高松市内の子育て家庭に向けて
予算額	¥3,906,920

事業名	2【高松市委託事業】中学生と乳幼児のふれあい事業
事業内容	中学生と乳幼児の親子がふれあう中で、中学生がこれからの将来の像を描いたり、自分が生まれてからこれまでを振り返ったりすることができる経験をする。乳幼児の親子は、自分の育児経験を中学生に話すことで役立ち感を感じたり、自分の子育てを客観的にみつめる機会を持つ。
実施予定日時	平成30年5月中旬～平成31年3月31日
実施場所	紫雲中学校、勝賀中学校
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	上記2か所の中学生及び参加親子
予算額	¥320,000

事業名	3【香川县委託事業】働き方改革モデル企業サポート業務
事業内容	働き方改革に取り組む意欲のある県内の企業等（以下、「支援企業」という。）を公募・選定し、コンサルタント等の専門家を派遣し、企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組みが効果的に進められ、支援企業の経済活動の発展につなげることができるよう支援するため、以下の業務を行う。
実施予定日時	平成30年4月2日～平成31年3月22日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	香川県内に本社・本店を有し、常時雇用労働者数が300人以下である、働き方改革に取り組む意欲のある県内の企業・法人・団体等
予算額	¥6,400,000

事業名	4【香川県委託事業】子育て支援人材養成事業
事業内容	地域の子育て支援に取り組む人材を養成する研修を実施し、研修を修了した者を「子育て支援員」及び「放課後児童支援員」として認定する。
実施日時	平成30年4月4日～平成31年3月31日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	県内の子育て支援の仕事に関心が持ち、子育て支援分野の各事業等に従事することを希望するもので受講申し込みをする者。
予算額	¥8,654,000

事業名	5【香川県委託業務】「イクケン香川」子育てカレッジ事業
事業内容	これから結婚・出産を検討しているカップルや、家庭で育児をしている保護者、県外から転入してきた子育て家庭等を対象に、正しい子育てに関する知識や情報を提供するとともに、子育て支援事業に携わる人材の資質向上を図ることで、子育てに関する不安や孤立感の解消を図る。 また、妊娠・出産や男性の育児参加を含めた子育てしやすい環境整備には、職場における管理職や同僚等の理解が必要であるため、これらについて意識啓発を行うことで、次代を担う子どもたちを安心して生み、健やかに育てることができる環境を整えることを目的とする。
実施予定日時	平成30年4月24日～平成31年3月15日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚や妊娠・出産を検討している夫婦・カップル・乳幼児のいる家庭等</li> <li>・子育て支援に携わる者、関係者</li> <li>・企業の管理者、従業員等</li> </ul>
予算額	¥2,942,000

事業名	6【香川県委託事業】縁結びから子育てまで美容-eki 業務
事業内容	香川県の子育て家庭や子育て支援の現状、結婚支援について学んでいただき、子育て家庭を温かく見守り応援し、結婚について考えるきっかけや結婚を希望する方の結婚支援の窓口になり得るサロンへの参画を促す。
実施予定日時	平成30年4月24日～平成31年3月15日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	香川県内の理美容院・リラクゼーションサロン・整体院等で勤務されている方、管理者
予算額	¥5,000,000

事業名	7【丸亀市委託事業】丸亀市ワーク・ライフ・バランス推進のための 企業コンサルティング業務
事業内容	職場のワーク・ライフ・バランスを推進するために取組を開始したい企業や、現在の取組を見直したい企業において、経営者と従業員が一体となってワーク・ライフ・バランスの推進に取り組める仕組みづくりの支援を行うことを目的とする。
実施予定日時	平成30年5月24日～平成31年3月16日
実施場所	わははネット事務局
従事者の人数	5人
受益対象者の範囲及び人数	市内に主たる事務所があるもののうち、常時雇用労働者数が300人以下である企業、法人2社以上。
予算額	¥1,700,000

【わはは・ひろば坂出】

目標：子どもが楽しめるひろばへ(様々な人と関わる・経験ができる・子ども同士遊べる・自分が尊重される)

◎事業計画

◆情報提供…利用者のニーズに沿った情報を提供。

- 【目標：年2回のアンケートで地域の情報が手に入る、子育てに関する知識が身につく 29年度4%を30年度10%へ】
- ・幼稚園・保育園について卒ひろばした利用者による座談会を開催し、情報提供とともに縦のつながり作りを目指す。
- 〈掲示板〉・地域のイベント情報や、子育て家庭に役立つような情報を各自が毎週1件以上収集する。
  - ・利用者へニーズ調査を実施し(随時)、それに元づき情報提供する。
    - 掲示板があればいいなと思う情報は何か、月に2回アンケート調査する。
    - 役に立った!子どもが楽しめそう!と思う情報は何か毎月調査する。

◆イベント…子どもが楽しめるイベントへ。

- 【目標：子どもが楽しい、子どもに友達ができる 29年度46%を30年度55%へ・イベント後のアンケート調査(毎回)】
- ・異年齢や同年齢など対象を絞ったイベントを開催し子ども同士がかかわりあえるひろばを目指す。(月1回以上)
- ・遠足や絵の具遊び、運動会など子どもがのびのびと活動できるイベントの開催。(年4回)
- ・利用者同士子どもを見合うイベントを今年度1回は開催し、子どもが様々な人と関わる機会をつくる。

◆スタッフのかかわり…子どもの楽しいが子どもの育ちにつながるようなかかわりを目指す。

- ・子どもの発達を踏まえたかかわりをするために、月の最初のミーティングでテキストを読み皆で勉強する。
- ・振り返りやミーティングは子どもが楽しめたかを中心に行い、イベントだけでなく普段のひろばでのかかわりに活かせるようスタッフ皆で考える。

◆地域連携…地域資源を活用し、地域と子どもとのつながりを作る。

- ・子育て家庭と地域とのパイプ役となり、保健師・栄養士を招いた座談会の開催、またクリスマス会や餅つきなどの商店街を活用したイベントを行う。

◆広報活動…HP 毎日更新継続と Facebook 週3回以上更新。子どもが楽しんでいる表情がわかる写真を撮りアップすることでひろばを利用したことがない人にも興味を持ってもらい、新規獲得につなげる。

【目標：新規登録時のアンケートでひろばに来ようと思ったきっかけHPを10%へ】

<p>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お誕生日会 月1回 / 計12回</li> <li>・赤ちゃんひろば 月2回 / 計24回</li> <li>・ツイズデー 月1回 / 計12回</li> <li>・わんぱくひろば 月1回 / 計12回</li> </ul> <p>ひろば開館中は、親子が孤立しないようにスタッフが十分配慮し、自由に交流ができるようにする。同じ月齢の子どもを持つ親同士や多胎児の親同士が会える場を作り、より交流が進むきっかけづくりをしていく。異年齢交流や父親の交流ができるよう、土曜日(月1回程度)開館する。</p>
<p>②子育て等に関する相談・援助の実施</p>	<p>スタッフは一緒に子育てを考え、見守る姿勢を前提に、情報提供や必要であれば専門機関を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助産師相談 ・子どもの不思議?!Q&amp;A (コーディネーター参加)</li> <li>・保健師さんと座談会 ・栄養士さんと座談会</li> <li>・地域子育て支援コーディネーターによる情報提供と個別相談を実施</li> </ul>
<p>③地域の子育て関連情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろばに情報コーナーを設置し、市役所・図書館など地域から得た子育て情報をいつでも見られるように整理・配置しておく。</li> <li>・子育てに関する新聞記事や講座などの資料を掲示している。</li> <li>・口コミ掲示板を設置し、利用者相互の情報交換が図れるように管理。</li> <li>・サークル、子育て支援拠点などの情報をわかりやすく整理する。</li> <li>・わははひろば専用ホームページの運営。その他、本体NPOで収集した情報を携帯メール、インターネット、Facebook、情報誌等で提供。</li> </ul>
<p>④子育ておよび子育て支援に関する講習等の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救命救急講座、子どもの不思議?!Q&amp;A、わらべうたあそびの講座、防災講座、おやつについての講座、おんぶひも講座、工作あそび、ふれあい遊び・絵本読み聞かせ(毎日) 他</li> <li>・ツイズデーや赤ちゃんひろばなど、同じ立場や同年代の人が集まれる機会を設け子育ての悩み軽減や同じ立場同世代の子どもを持つ人と交流できるようにする。</li> </ul>

【わはは・ひろば高松】

目標：ひろばが地域となるために～もう一歩前へ～

◎事業計画

◆情報提供…まだ知らない人へひろばの情報を届ける。

・「はじめましてカード」を作成。まだひろばに来たことのない人のために、手型・足型のクーポンの作成し、地域での認知度をあげ新規獲得に努める。新規数 (H29 240組 H30 270組目標)

◆スタッフの関わり…チーム力を高める。

・お互いの業務内容をミーティングで把握、進捗状況を共有しコミュニケーションを心掛けチーム力を高める。

◆イベント… ツインズデーの参加率を上げる。

・多胎児グループMLを作成し、より参加率が高い日をツインズデーにあて毎月3組以上の参加を目標にする。

・多胎児が知りたい地域の情報をツインズデーやグループMLで募り、利用者同士が情報交換できるようにグループMLを活用したり、先輩ママにツインズデーに参加してもらい子育てを助け合える仲間になるような会にする。

・FB/HPでツインズデーの様子を広報する。

◆地域とのつながり…スタッフが地域に出向きひろばを知ってもらう。

・通信配布先の増加 (H29 40箇所→50箇所) H30 プラス5カ所目標

◆利用者の力…幅広い人材の確保

・ひろば来る大学生にボランティアとしてひろばに入ってもらおう。

・利用者に声をかけてひろばのイベントにボランティアとして参加してもらおう。

<p>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生日会：月1回/12回</li> <li>・プレママ&amp;赤ちゃんひろば：月1回/12回</li> <li>・ツインズデー：月1回/12回</li> <li>・先輩ママ主催のイベント(12回/年)</li> <li>・年度生まれの会/月2回</li> <li>・土曜ひろば 月1回/計12回</li> </ul> <p>ひろば開館中は、親子が孤立しないようにスタッフが十分配慮し、自由に交流ができるようにしている。同じ月齢の子どもを持つ親同士や多胎児の親同士が出会える場を作り、より交流が進むきっかけづくりを行っている。安心して出産、育児ができるようプレママと先輩ママの交流も定期的開催。休日に開館日を設け、父親も参加しやすいイベントを休日に開催予定。</p>
<p>②子育て等に関する相談・援助の実施</p>	<p>ひろば内で相談、またはスタッフと個人で相談ができるように個別の部屋・時間の選択ができるようにしている。</p> <p>スタッフは一緒に子育てを考え、見守る姿勢を前提に、情報提供や必要であれば専門機関を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレママ&amp;赤ちゃんひろば</li> <li>・コーディネーターによる幼稚園・保育所情報会(1回/月程度)</li> </ul> <p>【連携機関】こだま学園・保健センター</p>
<p>③地域の子育て関連情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろばに情報コーナーを設置し、行政からの情報のチラシ、コミュニティセンター等で集めた子育て情報を提供。</li> <li>・最新の幼稚園、保育所、遊び場などを分かりやすくファイルに整理。</li> <li>・子育てに関する新聞記事や講座などの資料を掲示している。</li> <li>・クチコミ掲示板を作り、自由に子育て情報を交換できるように管理。</li> <li>・わはは・ひろば専用サイトの運営。その他、本体 NPO で収集した情報を、インターネット、情報誌等で提供。</li> <li>・最新の情報を収集できるように、ひろばに iPad を設置。</li> <li>・利用者からの情報提供を募る。</li> </ul>
<p>④子育ておよび子育て支援に関する講習等の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児のための救命講習 (2回/年)、</li> <li>・わらべうたあそびの講座 (3回/年) 防災講座(2回/年)、ファミサポ登録会(2回/年)、おもちゃの話(1回/年)、助産師相談 (2回/年)</li> <li>・工作あそび、手あそび、絵本の読み聞かせ(随時) ツインズデーやプレママ&amp;赤ちゃんひろばなど、同じ立場や同年代の人が集まれる機会を設けている。</li> </ul>

【わはは・ひろば香西】

『目標』ひろばが「私の居場所」となる ～利用者が主役になるひろばづくり～

◎事業計画

- ◆情報提供・・・利用者のニーズに合わせた地域情報の収集、様々な方法で情報提供をしていく。
  - ・拠点周辺地域の子育て支援情報を集め、ファイル、地図、iPad(写真)などで提供する。
  - ・iPad を利用の仕方を添えて配置。利用者が主体的に欲しい情報を得られるようにする。
  - ・コーディネーターと連携して国や市の最新子育て支援情報を収集して利用者に提供する。
- ◆スタッフのかかわり・・・スタッフのチームワークづくりを進め、利用者間の交流につなげる。
  - ・日常の利用者の話を丁寧に聞きながら、利用者の好きなことや得意なことを知る。
  - ・振り返りやミーティングでひろばの様子や日々の気づきを他スタッフに伝え共有する。
  - ・利用者の思いを活かしたひろばになるよう様々な方法で利用者の意見をまとめていく。
- ◆イベント・・・利用者が主体的に楽しみながら交流できるイベントづくりをする。
  - ・母の工作や交流イベントを月1回程度企画し、母同士の交流や仲間作りにつなげていく。(ひろばアンケート母に関する利用目的3割→5割を目標とする。)
  - ・利用者と開催するイベントを継続して企画。(フリマ)
- ◆地域とのつながり・・・地域と継続的に交流し、親子と地域がつながるきっかけとなるようにする。地域にひろばの認知を広げる。
  - ・シオンの丘訪問 年5回→6回程度 ふれあいお茶会 年2回継続。
  - ・保健師さんと座談会 年1回 4か月児相談訪問 毎月
  - ・地域の乳幼児の利用促進を目的に4ヶ月児相談時にひろば紹介カードを作成し配布。利用を呼び掛ける。
  - ・地域の施設や店舗に通信設置・ポスター掲示の協力を依頼

<p>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生会 月1回 ・プレママ&amp;赤ちゃんひろば 月2回(午前・午後)・わんぱくあそび 月1回</li> <li>・ツインズデー月1回 ・土曜ひろば月1回 ・遠足 年1回 ・お茶会 年2回</li> <li>・シオンの丘デイサービス訪問 年6回</li> </ul> <p>ひろばにきた親子が孤立せず心地よく過ごせるようにスタッフが配慮し、他の親子と十分交流できるようにする。同じ月齢の子どもをもつ親同士や多胎児の親同士が集まるイベントを企画し、ひろばを通して出会い、交流が深まるきっかけとなるようにする。休日に開館日を設け、父親が参加しやすい環境を作る。近隣の高齢者施設との交流・地域の方を招いてのイベントなどを通して、利用親子が地域を身近に感じながら温かい交流ができる機会を作る。</p>
<p>②子育て等に関する相談・援助の実施</p>	<p>ひろば内での相談、必要に応じて個別相談ができるように配慮する。</p> <p>スタッフは、当事者の目線で一緒に子育てを考え、寄り添う姿勢を大切にしながら、必要な情報を提供し、状況に応じて地域子育て支援コーディネーターと連携をとり専門機関を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレママ&amp;赤ちゃんひろば・ツインズデー・保健師さんと座談会</li> <li>・子どもの育ち座談会(香川こだま学園)</li> </ul> <p>【連携機関】香川こだま学園、勝賀保健ステーション、地域子育て支援コーディネーター</p>
<p>③地域の子育て関連情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひろばに情報コーナーを設置し、市役所、コミュニティーセンターなどから得た子育て情報をいつでも見られるように整理・配置しておく。</li> <li>・最新の幼稚園・保育所・子ども園・あそび場、サークル、子育て支援拠点の情報をわかりやすく整理する。</li> <li>・子育てに関する新聞記事、イベント・講座などの情報を掲示する。</li> <li>・クチコミ情報掲示板や地域情報マップで自由に情報交換ができるようにする。</li> <li>・わはは・ひろば専用サイトの運営。その他、本体NPOで収集した情報を携帯メール、インターネット、情報誌等で提供する。</li> </ul>
<p>④子育ておよび子育て支援に関する講習等の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講座 ・乳幼児のための救急救命講習 ・子どもの育ち座談会 ・絵本の読み聞かせ・ふれあい遊び(毎日)・おもちゃの話 ・保健師さんと座談会 ・ツインズデー・プレママ&amp;ねんねの会・幼稚園選び座談会・新生活座談会・ボランティアさんと遊ぼう</li> </ul> <p>親子または保護者が様々な講習や座談会に参加できる機会を設け、子育ての悩みの軽減につなげたり、同じ立場や同年代の子どもをもつ人と交流をしたりできるようにする。</p>

## 【高松市地域子育て支援コーディネート事業】

目標：様々な課題を持つ家庭に寄り添い切れ目ない支援を行う

### 【取組方法】

- ・継続支援ケースのプランを作成。2週間に1度支援方法の確認を行い、支援内容に応じて関係機関と連携。
- ・シングル・離婚を考えている人へ座談会の開催(1回/月)
- ・ひとり親に関わる県・市の随時新しい制度の情報を収集する。

必須事業	① 利用者の個別ニーズを把握し、それに基づいて情報の集約・提供、相談、利用支援等を行うことにより、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話相談、予約による来所相談を受け付ける。</li> <li>・担当エリアの地域子育て全支援拠点出向き利用者からの相談を受け付ける。</li> <li>・担当地域のコミュニティセンターで開催されている育児サークルに出向き、参加者からの相談を受ける。(栗林・二番丁)</li> <li>・幼稚園12か所、保育所(園)20か所、こども園5か所、地域子育て支援拠点8か所、企業主導型保育施設9か所、認可外保育施設7か所、子育て支援に関する施設・事業や、医療・保健など、隣接する他領域の事業、地域のインフォーマルな取り組みも含め、地域で子育て支援に関わる関係機関に訪問し、訪問シートに情報を記載。市内全域の情報については利用者支援を担当する他3拠点とそれぞれの情報を共有して把握。</li> </ul>
	② 教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を提供している関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりを行うとともに、地域の子育て資源の育成、地域課題の発見・共有、地域で必要な社会資源の開発等。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当地域の幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点等に出向き、現状や連携について確認する。</li> <li>・利用相談や幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点等の訪問で出た課題について、高松市地域子育て支援コーディネート事業を担当する4拠点と高松市との連絡会で共有する。</li> <li>・担当地域の保健センターの乳児健診に出向き、保健師と顔の見える関係の構築に努める。</li> <li>・定期訪問先の地域子育て支援拠点にて個別支援についてのミーティングを行い、連携し継続支援を行う。</li> <li>・定期的に担当エリアを中心に訪問し日常的に関係を構築するように努める。</li> <li>・シングル・離婚を考えている方のための座談会を月に1回開催。ひとり親家庭への支援を行う。</li> </ul>
	③ 本事業の実施に当たり、リーフレットその他の広告媒体を活用し、積極的な広報・啓発活動を実施し、広くサービス利用者に周知に関すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレットの一部を相談例を記載する内容に改訂し、市内で配布。</li> <li>・香川県内に無料配布されている子育て情報誌「おやこDEわはは」、わははメール、わははひろば高松通信にて子育て支援コーディネーターについて掲載。</li> <li>・担当エリア子育て支援拠点にて「コーディネーターの日」を開催し、コーディネーター事業や新制度について利用者へ情報提供を行う。</li> <li>・わははネットHPにてコーディネーター事業の周知を行う。</li> <li>・サークルの活動内容についての提案・相談・関係機関との調整を行う。</li> <li>・担当エリア内の、4か月児相談・1歳6か月児健診に出向き事業説明を行う。</li> <li>・コーディネーター通信を作成(4回/年)し、市内に配布。</li> <li>・桜町保健センターのパパママ教室に参加し、妊娠期からの支援となる様、コーディネーター事業について周知を行う。(3回/年)</li> </ul>
	④ その他事業を円滑にするための必要な諸業務に関すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回、4拠点が主催の、連絡会を開催。</li> <li>・4拠点合同で研修会を行う。研修会の講師に地域の関係機関の実務者を迎え、顔の見える関係を構築する。</li> <li>・スーパーバイザーを迎え、事例検討会、スーパーバイズを行う。</li> </ul>

## 【まるっ子ひろば】

指定管理事業「まるっ子ひろば」（さかいで子育て支援センター）

### 1. 自主事業

目標：

- ① 安心・安全の確保（安心して生み育て、健やかに守られて育つ環境）
  - ・29年度に引き続き、館全体での避難訓練を実施して、不測の事態に備えた体制づくりを行っていく。これに加え30年度は、子どもが健やかに守られて育つ環境づくりのために、市の生活安全課等に依頼して、不審者対応の講座などを開催する。
- ② 利用者の視点（子ども・保護者・地域）にたった運営
  - ・地域に根ざした支援センターとなるため、地域交流スペースを活用し交流会、お茶会などを開催する。
  - ・地元 JA へ究極依頼し、現状のリサイクルデーに産直を合体させて開催する。
  - ・まるっ子菜園の充実。季節に応じた野菜を栽培する。
  - ・地元高齢者施設の夏祭りに地域の団体として参加し地域の方と一緒に楽しむ。
- ③ 連携機能の強化（妊娠期から切れ目ない支援実施のため各所と連携）
  - ・さかいで子育てフェスティバル実行委員会を通して地域団体との連携を深め立ち上げた「きんときネットワーク」を強化して、イベント以外でも地域での連携を図っていく。
  - ・母子包括支援センターと連携し広報活動を強化しパンフレットの内容等を説明してもらえようように保健師へ向けてのまろのPRを説明する時間をとる。
- ④ 民間ならではの柔軟で機動性のある運営
  - ・アンケート内容を見直し、利用者や子どもの館に対するニーズを把握しその都度できることから改善する。

### ◎事業計画

①センターの管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心の確保：安全点検、火災・地震避難訓練の実施。不審者対策の実施。</li> <li>・利用規約の徹底：決まりだから守るのではなく、みんなが気持ちよく使えるようお互いに気遣い合える利用者同士の関係づくりを心がける。</li> <li>・掃除・整理・整頓の徹底</li> <li>・利用者の声が聞ける対策：年2回のアンケート実施。</li> <li>・利用者の登録・管理：「子育て施設受付システムころひろまるくん」によって利用者情報を管理する一方、緊急時の持ち出し名簿として手書きの利用者名簿も並行して作成・管理する。</li> </ul>
②さかいで子育てフェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会を通して地域団体の交流を深める。</li> <li>・昨年度の反省を活かした内容にし、昨年度よりもさらに地域の人が参加しやすいイベントにする。</li> </ul>
③ネットワーク・研修等事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さかいで子育てネットワーク会議（さかいで子育てフェスティバル実行委員会）開催。</li> <li>・まるっ子リサイクルデー実施（6月、11月）。</li> <li>・まるっ子ひろばHP、Facebookでの情報発信。</li> </ul>
④まるっ子先園の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方・JAと協力し季節に応じた野菜を栽培・収穫する。</li> </ul>

## 2. 「まるっ子ひろば」子育てひろば

目標：赤ちゃんから利用しやすいひろばづくり

### ◎事業計画

市内の0歳登録者数、リピーター率 20%増を目指す。

(29年度市内0歳登録 40%/出生数、リピーター率 60% ※年3回以上の利用をリピーターとし算出。)

#### ◆情報提供…利用者と共に情報収集を行う。

- ・利用者に集めてもらった地域情報や赤ちゃん向け情報(離乳食など)をまとめる会を週1回行い、掲示。

#### ◆イベント…赤ちゃんひろばの回数・内容を拡充。

- ・赤ちゃんひろばを坂出市広報や、チラシを用いて広報。講師の先生を招いた講座、絵本読み聞かせやふれあいあそびを組み込む。また継続利用につながるよう、7月以降月2回から月3回に回数を増やす。
- ・赤ちゃんと親子が安全に安心して過ごす為に、赤ちゃんコーナーのおもちゃの配置を変え、状況に応じて住み分けを行う。

#### ◆スタッフのかかわり…親子が安心してひろばを利用しながら周囲と交流できるようにする。

- ・信頼関係構築のため一人一人の利用者と向き合い、じっくり話に耳を傾ける。
- ・スタッフが輪に入り他の利用者が話に入りやすいよう一緒に話をしたり、子どもたちのかかわりあいをつくることで利用者をつなぎ、利用者同士の交流を促す。

#### ◆地域とのつながり…祖父母、地域の方との交流を継続しながら、利用者と地域をつないでいく。

- ・ご近所さんと交流会(4回/年)や、松寿荘との交流を継続。
- ・菜園の野菜や果物の栽培や収穫を通して、地域の方々と関わる機会を増やす。

<p>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼食時間を設け、食事を共にすることで交流を促進する。</li> <li>・ひとり親*多胎児*妊婦*父親*祖父母等様々な利用者を温かく迎え入れ、利用を促進する。</li> <li>・はじめての人も来やすい(来館動機づけ)プログラム~様々なニーズに対応したプログラムの提供</li> </ul> <p>【プログラム】誕生会、赤ちゃんひろば、ツインズデー、防災デー、季節遊び、音楽ひろば、年度の会、水遊び、屋外ひろばでのピクニック、ママ企画プログラム等</p>
<p>②子育て等に関する相談・援助の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の困り事を気軽に話せるような利用者スタッフの関係づくりを意識して行う。</li> <li>・必要に応じて様々な機関、特に地域利用者支援事業と連携する。</li> </ul>
<p>③地域の子育て関連情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報コーナーを設置し、公的情報のみならずインフォーマルな子育て情報も提供する。また子育てに限らず生活情報として必要な情報を提供する。</li> <li>・最新の幼稚園、保育所、遊び場などを分かりやすくファイルに整理し、見やすく提供したり、子育てに関する新聞記事や講座などの資料を掲示する。</li> <li>・わははひろば専用サイトの運営。その他、本体NPOで収集した情報を携帯メール、インターネット、情報誌「おやこDEわはは」、Facebook等で提供する。</li> </ul>
<p>④子育ておよび子育て支援に関する講習等の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家(発達・医療・防災・子どもの遊び等)を招いて日常では聞けない講座等を開催(保健師座談会、助産師育児講座、栄養士食育講座、救命救急講座など)</li> </ul> <p>【地域連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の小学校・中学校の職場体験、看護学校等の実習受け入れ。</li> <li>・まるっ子菜園での野菜や果物栽培。</li> </ul>

### 3. 「まるっ子ひろば」子育て相談

- 目 標：・事業の認知を広める  
・地域に出向き相談を受ける

- 事業計画：・パンフレットの作成、配布  
・新規定期訪問に子育てサークルを追加

<p>① 利用者の個別ニーズを把握し、それに基づいて情報の集約・提供、相談、利用支援等を行うことにより、地域の教育・保育、子育て支援事業等を円滑に利用できるよう実施に関する事。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・電話相談、予約による来所相談を受け付ける。</li><li>・幼稚園、保育所(園)、認定こども園、地域子育て支援拠、認可外施設をはじめ、子育て支援に関する施設・事業、医療・保健機関など、地域で子育て支援に関わる関係機関に訪問し、訪問シートを作成する。</li><li>・子育てサークルに出向き(1回/2か月)子育て情報提供、相談を受け付ける。</li><li>・HP、SNS を利用し地域の子育て支援情報を提供する。</li></ul>
<p>② 教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を提供している関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりを行うとともに、地域の子育て資源の育成、地域課題の発見・共有、地域に必要な社会資源の開発等に関する事。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子育て関係機関(保育所・幼稚園・サークル・保健センター等)への訪問挨拶・情報収集をする。</li><li>・市内の幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点等に出向き、現状や連携について確認する。</li><li>・3.4ヵ月健診に出向き、保健師と顔の見える関係の構築に努める。</li><li>・シングル・離婚を考えている方の座談会を開催。</li><li>・ダブルケア・カフェ実施。(1回/月)：地域包括支援センター協力</li><li>・児童主任委員の連絡会に参加。</li><li>・発達療育機関・親の会に参加し現状把握を行う。</li><li>・必要に応じてケース会を実施。情報共有、支援内容の役割分担を行う。</li></ul>
<p>③ 本事業の実施に当たり、リーフレットその他の広告媒体を活用し、積極的な広報・啓発活動を実施し、広くサービス利用者に周知に関する事。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・香川県内に無料配布されている子育て情報誌「おやこ DE わはは」、わははメール、まるっ子通信に子育て支援コーディネーターについて掲載する。</li><li>・HP で子育て支援コーディネーター事業取り組みについて説明する。</li><li>・パンフレットを作成し、行政、子育て支援機関、幼稚園、保育所(園)認定こども園へ、小児科等へ配布。</li></ul>
<p>④ その他事業を円滑にするための必要な諸業務に関する事。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の高齢者施設とのふれ合い交流会を実施(4回/年)</li><li>・商店街のイベントにわはは・ひろばのスタッフと参加する。</li></ul>

#### 4. 「まるっ子ひろば」一時預かり

目 標：信頼し預けられる一時預かりの実施

事業計画：・スタッフと子どもと保護者の情報を共有する時間をとる。  
・HP で保育の様子を伝える

- |   |
|---|
| <p>① 利用者の個別ニーズを把握し、それに基づいて一時預かりのしおり記載内容及び保育内容を見直す。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域子育て支援拠点利用者の普段の様子から、必要と思われる親子に対して一時預かり事業を積極的に紹介する。</li><li>・一時預かり利用者に利用後の意見徴収を行い、保育内容の見直しを行う。</li><li>・コーディネーター・ひろばスタッフと連携し子どもの様子や保護者で気になる情報は共有する。</li></ul> |
| <p>② 一時預かり事業の広報を積極的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「まるっ子ひろば」利用者のみならず、地域の子育て家庭のニーズを満たすために、一時預かり事業の広報を行う（HP、まるっ子ひろば通信、坂出市広報等）。</li><li>・利用者支援事業において、一時預かりが必要と思われる親子に対し、事業の利用を勧める。</li></ul>   |
| <p>③ 事業を円滑に進めるためのスタッフの配置及び勤務体制に関すること。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一時預かり担当者とは他スタッフとの連携を進めるために、各事業の状況を積極的に報告し合い、ミーティングを行う。</li><li>・少ない人数のスタッフで一時預かり事業を円滑に進めるために、ひろば開館時にはひろばを活用し、ひろばスタッフが一時預かり保育の見守りを行う。</li></ul>                             |